

2007年 第1回 関東ユース(U-15)サッカーリーグ実施要項

- 1 主 旨 財団法人日本サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的にし、第3種年代の力が拮抗したリーグを各地域で実施することが提案された。その主旨を受け関東サッカー協会では、標記大会を実施することとした。
- 2 名 称 関東ユース(U-15)サッカーリーグ
- 3 主 催 関東サッカー協会
- 4 共 催 未定
- 5 主 管 関東サッカー協会第3種委員会
関東クラブユースサッカー連盟
- 6 後 援 都県教育委員会(未定)
- 7 協 賛 未定
- 8 協 力 株式会社モルテン 株式会社ミカサ (交渉中)
- 9 期 日 2007年前期 4・5月 後期 9・10月(中学3年生主体)
<4/15,22 5/3,5,13,22(予備日), 9/2,16,23, 10/6,8,14(予備日)>
- 10 会 場 ホームになったチームが用意する。
- 11 参加資格 (1)(財)日本サッカー協会第3種に登録したチームもしくは準加盟チームであること。
(2)上記(1)のチームに登録された選手であること。
- 12 参加チーム及びチーム数
(1)初年度の12チームは、過去5年間のクラブユースサッカー選手権(U-15)大会においての成績を基にしたポイントで選出。
(2)2007・2008年度の入れ替え戦については、全国中体連サッカー大会、クラブユースサッカー選手権(U-15)大会でベスト8以上の成績を収めかつ関東リーグに参加を希望するチーム。
(3)2009年度からは、各都県(U-14)1部リーグで1位となった計8チームがトーナメント戦を行い、その中の上位2チームが関東リーグ下位2チーム(U-14年代)と入れ替え戦を実施し次年度の12チームを決定する。なお、2008年度に各都県(U-14)1部リーグが整備された場合は前倒しで実施する。
- 13 他の大会へのリンク
関東リーグに出場する12チームは、関東クラブユースサッカー選手権(U-15)大会と高円宮杯関東ユース(U-15)サッカー選手権大会への出場権を与える。
※都県予選をスキップする形を取る。

- 14 競技方法 (1)前期は、12 チームを6 チームずつ2つのグループに分けて1次ラウンド(4・5月)を行う。後期は、上位グループと下位グループに分けて2次ラウンド(9・10月)を行う。なお、下位グループリーグで5・6位になったチームは入れ替え戦を行う。
(2)順位決定方法は、勝3点、引き分け1点、敗0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。尚、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
①当該チーム同士の対戦成績
②当該チーム同士のゴールディファレンス(得失点)
③全試合のゴールディファレンス(総得点—総失点)
④全試合の総得点
(3)試合時間は80分とする。
(4)ハーフタイムのインターバルは、原則として10分(前半終了から後半開始まで)
- 15 競技規則 (1)(財)サッカー協会の「サッカー競技規則 2007/2008」による。
(2)各試合毎のベンチ入りできる登録選手は、最大25名とする。監督・コーチ等のスタッフは最大6名とする。
(3)交代に関しては、登録した交代要員の中から最7名までの交代が認められる。
(4)本リーグにおいて退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、運営委員会において決定する。
(5)本リーグ中に警告を2枚受けた選手は次の試合に出場できない。
ただし、前期終了時の警告はリセットされる。
- 16 ユニフォーム(1)ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副とし、正と異なり判別しやすいユニフォームを選手登録用紙に記載し、各試合に必ず携帯すること。
(2)シャツの前面・背面に選手登録用紙に登録した背番号を付けること。ショーツの番号は任意とする。
- 17 その他 (1)各試合の登録選手は選手証を各試合に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。
(2)各試合における、試合記録については、両チームから1名ずつ本部に入り、記録に努める(選手でも可)
(3)試合開始時間は、原則的に1試合目 11:00 2試合目 13:00 とする。
1会場で3試合実施する場合は、10:30 12:30 14:30を原則とする。
(4)試合結果は、関東クラブユースサッカー連盟のHPからリンクして掲載する。